

桐 生 市 教 育 委 員 会 定 例 会 会 議 録

開 会	令和5年12月8日（金）																		
閉 会	令和5年12月8日（金）																		
場 所	市役所 本館3階 特別会議室																		
出席者	教育長 小林 一 弘 委員 板 橋 英 之 委員 山 野 玲 子 委員 松 本 昭 彦																		
欠席者	委員 飯 山 千 里																		
説明のため 出席した職員	<table border="0"> <tr> <td>教育部長</td> <td>戸 部 裕 幸</td> </tr> <tr> <td>教育部参事</td> <td>飯 泉 尚 士</td> </tr> <tr> <td>総務課長</td> <td>園 田 博 宣</td> </tr> <tr> <td>教育未来室長</td> <td>原 橋 貴 史</td> </tr> <tr> <td>学校教育課長</td> <td>渡 邊 真 宏</td> </tr> <tr> <td>教育支援室長</td> <td>鈴 木 智 行</td> </tr> <tr> <td>生涯学習課長</td> <td>河 合 恵 子</td> </tr> <tr> <td>文化財保護課長</td> <td>向 田 澄 枝</td> </tr> <tr> <td>図書館長</td> <td>助 川 登 志 子</td> </tr> </table>	教育部長	戸 部 裕 幸	教育部参事	飯 泉 尚 士	総務課長	園 田 博 宣	教育未来室長	原 橋 貴 史	学校教育課長	渡 邊 真 宏	教育支援室長	鈴 木 智 行	生涯学習課長	河 合 恵 子	文化財保護課長	向 田 澄 枝	図書館長	助 川 登 志 子
教育部長	戸 部 裕 幸																		
教育部参事	飯 泉 尚 士																		
総務課長	園 田 博 宣																		
教育未来室長	原 橋 貴 史																		
学校教育課長	渡 邊 真 宏																		
教育支援室長	鈴 木 智 行																		
生涯学習課長	河 合 恵 子																		
文化財保護課長	向 田 澄 枝																		
図書館長	助 川 登 志 子																		
事務局職員 出席者	<table border="0"> <tr> <td>庶務係長</td> <td>山 本 江 美 子</td> </tr> <tr> <td>庶務係（担当）</td> <td>萩 原 健 二</td> </tr> </table>	庶務係長	山 本 江 美 子	庶務係（担当）	萩 原 健 二														
庶務係長	山 本 江 美 子																		
庶務係（担当）	萩 原 健 二																		
時 間	開 会 午後 2 時 00 分 閉 会 午後 2 時 28 分																		

提 出 議 案		
議 案 番 号	件 名	結 果
	なし	
発 言 者	発 言 内 容	
教育長	<p>それでは、最初に桐生市市民憲章の唱和をお願いいたします。 私の方で前文を朗読いたしますので、項目からご唱和をお願いいたします。</p> <p>全員、ご起立願います。</p> <p>(市民憲章の唱和)</p> <p>ありがとうございました。ご着席ください。</p>	
教育長	<p>それでは、これより桐生市教育委員会12月定例会を開会いたします。 ただいまの出席者は、4名であります。 直ちに会議を開きます。</p>	
教育長	<p>日程第1 会議録署名委員の指名を行います。 会議録署名委員は、会議規則第18条の規定により、板橋委員を指名いたします。</p>	
教育長	<p>日程第2 会期決定の件を議題といたします。 お諮りいたします。 今期定例会の会期は、本日1日といたしたいと思っております。 これにご異議ありませんか。</p> <p><異議なしの声></p>	
教育長	<p>ご異議なしと認めます。 よって、会期は本日1日と決定いたしました。</p>	
教育長	<p>日程第3 事務報告についてを議題といたします。 課ごとに順次報告をお願いいたします。 (総務課から順次、建制順に事務報告)</p>	

教育長	ただいまの事務報告について、質疑に入ります。
板橋委員	先程報告がありました、インフルエンザが増えて、かなり罹患者が多いということですが、コロナの場合はエアゾール感染で防ぐのが難しいと思います。インフルエンザの場合、飛沫感染なのでマスクでかなり防げると思いますが、マスクを一斉にこなさいという指導はあるのですか。
学校教育課長	マスクの着用につきましては、推奨というかたちです。流行っている学校については、それぞれの学校で対応していただくことになっているのですが、マスクの考え方は、非常に多岐にわたる部分もありますので、一斉に必ずしましょうということではなく、できる方はしっかりとマスクを着けてというように、お勧めのかたちでお願いをしているところです。
板橋委員	例えば、「流行している時期だけマスクを皆さんでしましょう。」という申し出も難しいでしょうか。
学校教育課長	コロナ前の時も、できるだけマスクをしましょうというような状況だったと思います。いろいろな考え方を尊重すると、一斉にというのはなかなか難しいので、できるだけできる方はしましょうという形で勧めさせていただいています。
板橋委員	例えば、ある学校では「皆さんマスクをしましょう。」として、そうでない学校とどのくらい感染の率が違うのか、そういうデータがあると今後インフルエンザが流行った時には、「皆さんマスクをしましょう。」とするとかなり防げるのであれば、その時期だけ全員で協力しましょうというのは良いかと思います。是非検討していただければと思います。
教育長	現在、学級閉鎖で市内のどこかしらの学校が必ず閉鎖しているというような状況にあります。いろいろ検討していきましょう。
板橋委員	以前であれば全員マスクをしましょうということは無理だと思いますが、コロナで全員マスクをするという時期がありましたので、この時期だけそれをしましょうというのは、それほど抵抗なくできるような気がします。マスクの種類も以前より増えているので、検討いただきたいと思いました。 それと、シティブランディングは具体的にどういったことをやるのか、もう一度教えてください。

生涯学習課長	1月12日の高齢者教育指導者研修会は、生き生き市役所出前講座の中で魅力発信課の持っているメニューの一つを出前講座として中央公民館で開催し、それを受講する形です。内容等については、遺跡であるとか歴史的な内容が多いので、今回は切り込み方がまた違うため、皆さんに違う切り口で興味を持ってもらえると期待しています。
板橋委員	受講者は誰ですか。
生涯学習課長	受講者は、各公民館で開催している高齢者学級の中で、指導的立場にある高齢者の方々です。
板橋委員	指導的立場にある高齢者の方が受講者ということですね。
生涯学習課長	そうです。各高齢者学級で主になって運営してくださっている方に受講していただくかたちで開催します。
板橋委員	講師の方は誰ですか。
生涯学習課長	魅力発信課からは、魅力発信課の課長が講師で、係長がアシスタントということで聞いています。
板橋委員	シティブランディングは非常に重要なので、もっと多くの人に聴いていただきたいと思っています。
生涯学習課長	指導的立場の方にシティブランディングを聴いていただき、各高齢者学級の受講者の方に、こういったものであるという情報提供になっていけば、いろいろと裾野が広がっていくと思います。そういったところを期待して、今回はこの様なメニューを選択しました。
板橋委員	中学生や高校生にも、シティブランディングの考え方などを聞かせてあげるのも良いような気がしました。
生涯学習課長	出前講座は生涯学習課が担当している事業のひとつで、色々なメニューがありますので、効果的にPRしていろいろな年代層の市民の方々に聴いてもらえるようPRしていこうと思います。ご意見ありがとうございます。

板橋委員	<p>街の活性化でシティブランディングをやっていましたが、中高年の方が中心だったので、中学生、高校生に桐生市のシティブランディングを考えてもらうような会として開くというのも良いかなと思いました。中高生を対象として、中高生がシティブランディングを考えるというものはないですね。</p>
学校教育課長	<p>桐生商業高校で、桐生のブランドや企業とのタイアップなど、そういった部分を学習の核にしてというのはありますが、中学生、小学生となると地域の良さという部分の取組だけになってしまうと思います。</p>
山野委員	<p>今日の資料の中に、学校で一番忙しい教頭先生たちの研修の資料がありました。一番忙しい教頭先生たちがこんなに実のある研修をしてくださっていることに、お礼と感想を述べさせていただきます。</p> <p>子供たちの最大の教育環境は、やはり教員であると思っっているのですが、その教員に目をむけて自らの業務改善、教員の育成、そして教員のメンタルフォローまで内容に取り入れて果敢に取り組まれている様子が、この資料の中から読み取ることが出来ました。本当に感謝をしています。資料からそれぞれの学校の色々なご苦勞が読み取れて、その中で学校の適正規模に関する課題が多いかなと改めて感じました。子供たちのより良い環境整備、適正配置が着実に進められていますが、地域の方々と共に進め、そして改めて地域の子供は地域で育てようというような、新たな機運を高めていける適正配置が進められると良いなという感想です。教頭先生たちにお礼の言葉を簡単ですが述べさせていただきます。ありがとうございました。</p>
学校教育課長	<p>大変力強いお言葉をいただいてありがたい気持ちでいっぱいです。確かに教頭先生が業務を推進するなかで、ご自身の業務改善だけでなく、学校としてどんなところがといったところを研究していただいた、非常に実のある研修会だったと思います。私も参加させていただいて、特に小学校等については、それぞれの学校の課題をあげて、それをどんな風に改善していくかといった具体的な部分まで示されました。また、中学校におきましても、どこの学校に行ったとしても、教頭として共通で使えるファイルの管理など、一目瞭然で余計な時間を取られないような工夫が見られたと思います。そういった一つ一つのことを着実に行っていくことが教頭先生方の業務改善、先生方または子供たちへのゆとりを持った教育に繋がっていくと考えています。非常にありがたいお言葉をいただきましたので、是非、次の教頭会議の時にはお伝えさせていただきたいと思います。ありがとうございました。</p>

松本委員	いじめ防止の会議をオンラインでやるということで、子どもたちのなかで運用するのはとても良いと思います。昨年もそういう意見を出させていただいたのですが、今年考えているテーマというか、何かしらに焦点をあてて子供たちに議論してもらおうというような方向性があれば聞かせてください。
学校教育課長	今年度のテーマは、県のテーマに基づいて「互いを大切にし、助け合える人間関係をつくるために私たちにできること」です。その中で、例えば互いを大事にする、大切にするといった部分などに小学校などは焦点が行くと思います。助け合える人間関係作りやそれぞれの学校で工夫している点などをこれまでの児童会活動や生徒会活動等で行っている部分を発表して、そこからこういったものを取り入れて行けるとか、こういった所はもう少し聞きたいなとか子供たちの興味、関心が広がっていくといいかなと考えています。助け合いながらいじめのない学校をつくって行くというようなことに繋げていきたいと考えています。
松本委員	図書館のビブリオバトルの締め切りが今日というお話だったのですが、今のところ参加者はどのくらいいますか。
図書館長	今のところ、樹徳中学から三名というの聞いています。北小からも何名か出るかもしれないことと、樹徳高校は模試と重なっているのもので難しいとのことでした。
教育長	日程的に忙しい時期なのかもしれませんね。 質疑も出尽くしたようですので、これをもって質疑を終結いたします。
教育長	日程第4 次回以降の教育委員会定例会について確認いたします。 1月定例会については、1月11日（木）午後2時から、美喜仁桐生文化会館国際会議室 での開催を予定しています。 2月定例会については、2月5日（月）午前11時から、美喜仁桐生文化会館国際会議室 での開催を予定しています。 次に、3月定例会の予定について、事務局からご提案願います。
教育部長	3月定例会については、3月4日（月）午後2時からの開催をご提案申し上げます。

教育長	<p>3月定例会については、3月4日（月）午後2時からという提案がありました。よろしいでしょうか。</p> <p><異議なしの声></p>
教育長	<p>ご異議なしと認めます。それでは、3月4日（月）午後2時に予定させていただきます。会場は、追って、ご連絡いたします。</p> <p>以上で、本日の日程は終了いたしました。これをもって、桐生市教育委員会12月定例会を閉会いたします。ご協力ありがとうございました。</p>